

令和3（2021）年度

事業報告書並びに収支計算書及び
貸借対照表、
正味財産増減計算書、財産目録

公益目的事業 1

駿府博物館の展覧会事業及び教育普及事業

A. 展覧会事業

1. 企画展 駿府博物館 開館 50 周年記念 御宿至 彫刻展

“風の言葉” Parole del vento ～コロナ禍の中で～

- 主 催 駿府博物館、静岡新聞社・静岡放送
後 援 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会
- 会 期 2021年4月29日(木・祝)～6月27日(日)[52日間]
※内覧会 2021年4月28日(水)13:30～、15:30～、16:30～ 3回開催
- 開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休 館 日 月曜日(※5月3日は開館し5月6日休館)
- 会 場 駿府博物館(静岡市駿河区登呂3-1-1 静岡 新聞放送別館2階)
- 入 館 料 《当日券のみ》高校生以上500円 中学生以下・障害者手帳ご提示の方は無料
- 内 容

御宿至(みしくいたる)氏は富士宮市出身のローマ(伊)を拠点に活動する彫刻家です。本展では世界中に猛威を振るうコロナ禍の中、様々な自然界の事象が発する「言葉」に今一度、真摯に耳を傾け、新たな価値観の模索をテーマに制作された新作を中心に展示しました。また、『創造の仕事に”挑み続ける”得難き友』と語る、安部龍太郎(直木賞受賞作家)氏をモデルとした”挑む男”も特別展示致しました。

■関連イベント

●内覧会

日 時 4月28日(水) ①午後1時30分から ②午後3時から ③午後16時30分から
(新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、3回に分け開催)

会 場 展示室内

内 容 御宿至氏の作品紹介。招待者(42名)には御宿氏の書籍がプレゼントされた。

参加者:合計 42人

●安部龍太郎 講演会(SBS学苑共催)

講 演 安部龍太郎 氏(直木賞作家)

日 時 4月29日(木・祝) 午後2時00分から(1時間30分程度)

会 場 SBS学苑パルシェ校(静岡市葵区黒金町49 JR静岡駅ビル パルシェ7階)、
リモートでSBS学苑の遠鉄校・藤枝校を結んだ

参 加 費 受講料2,970円、管理運営費110円

内 容 江戸幕府の礎を築いた徳川家康の統治の考え方や経済政策を、小説を引きながら説明し、織田信長、豊臣秀吉から家康に至る天下統一の流れを、それぞれの経済政策、外国やキリスト教との接し方などをテーマに論じた。

参加者:パルシェ校 102人、遠鉄校 13人、藤枝校 3人、合計 118人

●特別ギャラリートーク

解 説 御宿至氏 & 特別ゲスト: 白井嘉尚 氏(美術家・静大名誉教授)

日 時 5月8日(土) 午後2時30分から(1時間30分程度)

会 場 展示室内

参加費 無料(※入館料のみ、但し事前募集の当選者12名は入館料無料)

内 容 御宿至氏本人と白井嘉尚氏によるギャラリートーク。当日、事前募集の当選者(12名)には御宿氏の書籍がプレゼントされた。

参加者: 有料 8人、無料 12人、合計 20人

●特別ギャラリートーク

解 説 御宿至氏(彫刻家)

日 時 5月8日(土) 午後16時から(1時間程度)

会 場 展示室内

参加費 無料

内 容 御宿至氏本人によるギャラリートークを母校の美術部後輩(高校生12名・教諭2名、中学生6名・教諭1名)を対象に行なった。

参加者: 合計 21人

●特別ギャラリートーク

解 説 御宿至氏 & 特別ゲスト: 小野沢稔彦 氏(映像作家)

日 時 中止

※5月22日(土)開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡大防止のため、開催を中止した。

事前募集の当選者(16名)には招待券を郵送した。

●特別ギャラリートーク

解 説 御宿至氏(彫刻家)

特別ゲストの芦澤泰偉氏(装幀家)は、まん延防止等重点措置区域指定在住のため来館なし

日 時 6月5日(土) 午後2時30分から(1時間30分程度)

会 場 展示室内

参加費 無料(※入館料のみ、但し事前募集の当選者17名は入館料無料)

内 容 御宿至氏本人によるギャラリートーク。当日、事前募集の当選者(17名)には御宿氏の書籍がプレゼントされた。

参加者: 有料 4人、無料 17人、合計 21人

入 館 者 有料: 467人 無料: 386人 合計: 853人

2. 特別展 駿府博物館 開館 50 周年記念

名品展「天・人・地」

「没後 50 年 巴里に愛された板谷房、日本画を究めた児玉希望」

主 催 駿府博物館、静岡新聞社・静岡放送

後 援 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会

■開館時間 午前 10 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）

■休 館 日 月曜日（※8 月 9 日は開館し翌日休館、9 月 20 日は開館）

■会 場 駿府博物館（静岡市駿河区登呂 3-1-1 静岡 新聞放送別館 2 階）

■入 館 料 《当日券のみ》高校生以上 500 円 中学生以下・障害者手帳ご提示の方は無料

(1)名品展:前期「天の巻 物語歴史画」

■会 期 2021 年 7 月 24 日(土)～9 月 20 日(月・祝日)[51 日間]

■内 容

駿府博物館開館 50 周年を記念し特別展「名品『天・人・地』と「没後 50 年 巴里に愛された板谷房、日本画を究めた児玉希望」(小展示)を同時開催しました。前期は、「天の巻:物語歴史画」と題し、三国志の世界を描いた下村観山の「草廬三顧」や捨髄拾髓の故事で知られる「南泉和尚」、朦朧体(もうろうたい)で描かれた不思議な世界「狐婚礼」、新羅三郎義光と豊原時秋の故事を描いた冷泉為恭「足柄山図」など背景となる史実や物語、故事などの背景を知っていると鑑賞が格段に楽しい作品を展示、紹介しました。小展示では当館が所有する板谷房作品や児玉希望作品を中心に計 10 点ほどの作品を展示しました。

■関連イベント

●ギャラリートーク

解 説 森下善彦（駿府博物館学芸員）

日 時 中止

※8 月 28 日(土)開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡大防止のため、開催を中止した。

入 館 者 有料:202 人 無料:118 人 合計:320 人

(2)名品展:中期、「人の巻 美人人物画」

■会 期 2021 年 10 月 9 日(土)～12 月 12 日(火・祝日)[56 日間]

■内 容

中期は、「人の巻:美人人物画」と題し、当館の名品の筆頭ともいえる伊東深水の「吹雪」のほか、島成園の「寮乃雪」、横尾芳月「梅下美人」など美人画の名手の作品を展示、紹介しました。「没後 50 年 巴里に愛された板谷房、日本画を究めた児玉希望」(小展示)は前期作品を一部入れ替え展示しました。

■関連イベント

●ギャラリートーク

解 説 森下善彦（駿府博物館学芸員）
日 時 11月27日(土) 午後2時30分から(1時間程度)
会 場 展示室内
参 加 費 無料(※入館料のみ)
内 容 当館学芸員が鑑賞のポイントを解説した。

参加者:合計 **5** 人

※新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、展覧会の期間中、小人数の来館者からの要望を受け学芸員が随時解説する個別スタイルを実施した。

●『登呂ミュージアムストリート 2022』イベント:スパッタリング(霧吹き)の技法でグッズを作ろう

解 説 細倉益子（駿府博物館学芸員）
日 時 11月6日(土)、11月20日(土) 両日とも午後1時30分から16時
会 場 駿府博物館内
参 加 費 無料(※入館料のみ)
内 容 参加者はブックカバーや無地トートバックに、水に溶いた絵の具を金網に塗り足しながら、何
度もブラシでこすり、しぶきを散らし落ち葉等を利用した模様を生かした作品を制作した。

参加者:合計 **22** 人(一般 16人、小学生 6人)

入 館 者 有料:**690** 人 無料:**242** 人 合計:**932** 人

(3)名品展:後期「地の巻 花鳥山水画」

■会 期 2022年1月15日(土)–3月6日(日)[44日間]

■内 容

後期は、「地の巻:花鳥山水画」と題し、橋本雅邦の大作「林間残照図」、霧の隙間に富士山がのぞいた姿を描いた竹内栖鳳の「秋霽(しゅうせい)」、川合玉堂の「奔泉紅葉」など。いずれも名だたる画家たちの名品を展示、紹介しました。「没後50年 巴里に愛された板谷房、日本画を究めた児玉希望」(小展示)は中期から作品をふやし展示しました。

■関連イベント

●ギャラリートーク

解 説 森下善彦（駿府博物館学芸員）
日 時 2月26日(土) 未公開

※新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、展覧会の期間中、小人数の来館者からの要望を受け学芸員が随時解説する個別スタイルを実施した。

入 館 者 有料:**287** 人 無料:**148** 人 合計:**435** 人

3. 第 45 回蘇峰会静岡県書道展

- 主 催 駿府博物館(公益財団法人 静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団)
- 共 催 公益財団法人蘇峰会、静岡新聞社・静岡放送
- 後 援 静岡県、静岡県教育委員会、静岡市、静岡市教育委員会、静岡県書道連盟
- 会 期 3月8日(火)~3月20日(日)[12日間]
 ※会期中、大幅な展示替えを行った。
 前期:3月8日(火)~3月13日(日)
 徳富蘇峰賞、静岡県知事賞、静岡市長賞、幼稚園・小学生の作品を展示
 後期:3月15日(火)~3月20日(日)
 徳富蘇峰賞、静岡県知事賞、静岡市長賞、中・高校生、一般の作品を展示
- 開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休 館 日 3月14日(月)
- 会 場 駿府博物館(静岡市駿河区登呂3-1-1 静岡 新聞放送会館別館2階)
- 入 館 料 無料
- 内 容
 徳富蘇峰の顕彰と書道の発展・普及を目的に開催。応募の中から、最高賞の「徳富蘇峰賞」を含む大賞、優秀賞を展示した。

入 館 者 無料:533 人

2021年度 展 覧 会 入 館 者	有料	1,646 人 (1,290 人)	無料	1,427 人 (597 人)	合計	3,073 人 (1,887 人)
--------------------------	----	----------------------	----	--------------------	----	----------------------

※ () 内は 2020(令和2)年度実績

B. 教育普及活動

1. 第 18 回駿府博物館短期歴史講座

静岡県近代史研究シリーズ第 9 弾「静岡ゆかりの近現代日本の先駆者 vol. II」

- 主 催 駿府博物館
- 協 力 静岡県近代史研究会
- 会 場 静岡 新聞放送体育館 2 階(静岡市駿河区登呂 3-1-1)
※新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡大防止のため、会場を体育館に変更した
- 受講料 一般 5,000 円 大学生・大学院生 3,000 円 高校生 2,000 円
(全 4 回分、税込、資料代含む)
- 募集人数 40 名
- 受講者数 53 名
- 内 容 2013 年から静岡県近代史研究会にご協力をいただき、「静岡県の近現代史研究シリーズ」として明治・大正・昭和の政治・産業・教育・文化・思想などについて最新の地域史研究を交え、広く県民の皆様が学べる機会を提供した。本年度は、「静岡ゆかりの近現代日本の先駆者 vol. II」をテーマに 4 回、近代静岡を築くことに尽力した人々にスポットを当て、偉人達の努力や生い立ちに迫り、分かりやすく専門家が講義をした。
- 日時・講師・テーマ
 - 【第 1 回】2021 年 10 月 9 日(土)13:30-15:30
『モンペにズックで赤じゅうたんに立つ—藤原道子』
講師 一橋大学ジェンダー社会科学研究センター客員研究員 平井和子氏
 - 【第 2 回】2021 年 10 月 23 日(土)13:30-15:30
『伊藤野枝—その生と闘い—』
講師 静岡県近代史研究会幹事 小池善之氏
 - 【第 3 回】2021 年 10 月 30 日(土)13:30-15:30
『渋沢栄一と静岡—日本資本主義胎動の 10 か月—』
講師 豊橋市図書館学芸員 岡村龍男氏
 - 【第 4 回】2021 年 11 月 13 日(土)13:30-15:30
『澤野精一—庵原のお茶とミカンを世界へ—』
講師 豊橋市図書館学芸員 岡村龍男氏

延べ参加者数：176 人（1 回 48 人、2 回 45 人、3 回 48 人、4 回 35 人）

◇ 2021 年度博物館利用者数 3,276 人

事 項	有 料	無 料	合 計	備 考
展覧会入館者数	1,646	1,427	3,073	3 展覧会
講座参加者数	176	0	176	1 講座 4 回
イベント参加者数	0	27	27	3 イベント 7 回
博 物 館 利 用 者 数 総 計			3,276	

公益目的事業 2

社会福祉事業及び災害救援活動への助成及び支援

A. 社会福祉事業への助成及び支援

「第 59 回愛の都市訪問」

社会福祉事業「愛の都市訪問」を実施した。県民の皆様から寄せられた寄付金で寄贈品を購入し、県民の社会福祉に役立てた。県民のボランティアに対する理解を深め、地域福祉の応援とボランティア活動を支援するための物品を寄贈し、必要とされている物を必要としているところに届けるため、財団ホームページと静岡新聞及び静岡放送を通じて県内から広く公募し、選考委員会で審査の上、寄贈先と寄贈品を決定した。本年度は「コロナ禍特別支援」をテーマとし、新型コロナウイルス感染のまん延で活動に支障が出ている福祉関係団体・施設を対象に年3回、公募の上、有識者による選考会で決定し寄贈した。

1. 寄付金	総額	3,840,168 円	2020 年度繰越金	2,104,536 円	合計	5,944,704 円
2. 寄贈団体	車両	・・・2 団体	資機材	・・・9 団体		
3. 助成金額	合計	4,820,343 円				
4. 繰越金	合計	1,124,361 円				

B. 災害救援活動への助成支援

「令和3年7月大雨災害義援金」

2021年7月に大雨により、熱海市ほか県東部地域に甚大な被害をもたらした被災地への義援金受け付けを行い、全額を日本赤十字社静岡県支部に寄付した。

義援金 843 件 総額 27,000,000 円

(※締切後の入金 1,345 円については日赤口座も締め切られていたので、寄付者に確認後、寄付者名にて熱海市へ寄付した。)

公益目的事業 3

地域のために献身的な活動を続ける個人及び団体の表彰

「第 11 回ふるさと貢献賞」

地域のために献身的な活動を続ける個人・団体を表彰する「ふるさと貢献賞」を実施した。表彰は「学校の部」「企業・団体の部」「個人の部」の3部門で行った。

表彰団体

「学校の部」	5 団体
「企業・団体の部」	5 団体
「個人の部」	2 団体

収益事業

A. 展覧会印刷物の制作・図録・グッズ販売

1. 所有物品の販売（ファイル、図録、はがき） 有料販売
2. 委託物品の販売（バンクシーグッズ、はがき、書籍、カレンダー等） 有料販売

館内業務

1. 職員の異動

2021年4月30日、佐藤阿佑が退職。

2021年5月1日、事務局長・館長・業務執行理事の大村治が静岡県中部未来懇話会に異動し、後任に原尚弘が就任した。

館外業務

1. 作品の貸与・出品

該当事項なし。

2. 写真撮影及び掲載等

- 1) 貸出先 第一学習社

作 品 下村観山「草蘆三顧」

貸出品 作品画像データ

使用目的 高等学校用副教材(2021年度改定版)への掲載

貸出料 無料

貸与期間 2020年10月28日ー副教材に掲載使用する限り

- 2) 貸出先 京都書房

作 品 下村観山「草蘆三顧」

貸出品 作品画像データ

使用目的 国語資料集『デジタル版 国語図説』(2022年度改定版)への掲載

貸出料 無料

貸出期間 2021年7月5日ー2022年3月31日

3. 契約継続事項

1. (株)江崎新聞店と静岡新聞セット購読契約 (平成26年8月1日～)
2. 総合警備保障(株)と機械警備契約 (平成26年12月24日～)
3. 総合警備保障(株)と警備機械リース契約 (平成27年1月2日～)
4. リコーリース(株)とコピー機のリース契約 (平成27年1月1日～)
5. 静岡放送(株)と事務所及び展示室の賃貸契約 (平成27年1月1日～)
6. ユニー(株)アピタ静岡と駿府博物館展覧会チケット販売業務委託 (平成27年1月1日～)
7. (株)ケイエムアドシステムと静鉄バスの車内アナウンス契約 (平成27年1月1日～)
8. 杉山明喜雄公認会計事務所と会計顧問契約 (平成27年7月～)
9. 杉山明喜雄公認会計士事務所とTKC会計システムFX2のリース契約 (平成27年7月～)
10. クマリフト(株)と階段昇降機保守点検作業契約 (平成28年9月1日～)
11. (株)静岡日立と空調設備保守点検作業契約 (平成30年8月1日～)
12. 如水会とカレンダー「禅の心」の販売委託契約 (令和3年10月～令和4年1月まで)

4. 新規契約事項

1. (株)Pizza Worksと「バンクシー」グッズの販売委託契約 (令和3年10月～令和4年9月まで)

事業報告の付属明細書

該当事項、ありません。